

## 報告書抄録

ふりがな	つつみがたに いせき							
書名	堤ヶ谷遺跡							
シリーズ名	滋賀竜王工業団地造成工事に伴う発掘調査報告書							
編著者名	横田 洋三・辻川 哲朗・重田 勉							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課	公益財団法人滋賀県文化財保護協会						
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号	滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2						
発行年月日	平成29年（2017年）3月31日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな	コード		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
	所在地	市町村	遺跡番号	北緯	東経			
つつみがたに いせき 遺跡	しがけん 滋賀県 がもうぐん 蒲生郡 りゅうおうちよう 竜王町 おおあざおかの 大字岡屋	384	10	35°03'00"	136°07'00"	2008 1201 ～ 2015 0216	51,854㎡	(仮称) 岡屋工業団地 造成工事
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
堤ヶ谷遺跡	集落	弥生時代中期		竪穴建物		弥生土器・石器・ 玉関係遺物		
	—	古墳時代 前期・後期		竪穴建物		土師器・須恵器・ 耳環		
	墓	中世後期～近代		火葬墓・茶毘墓・土葬墓等		土師器・陶磁器		
	—	近代		平坦面		陶磁器		
要約	<p>湖東平野の独立丘陵地での調査。弥生時代中期中葉の集落跡や中世から近世にかけての墓域が確認された。弥生時代中期中葉の集落跡は、存在は知られながらも実態が明らかではなかった。丘陵地という特異な立地から、やや時期が古い高地性集落と思われていたが、調査の結果玉作り工房集落跡であることが明らかとなった。古墳時代に関する遺構としては竪穴建物が検出されたが、耳環が出土していることなどから、古墳の存在も想定できる。中世後期～近代には墓域として利用され、茶毘墓・火葬墓・土葬墓が多数つくられた。地下壕群については、当初は太平洋戦争時の防空壕として調査を行ったが、その確証は得られなかった。また、他の類例から地下室墓の可能性も考えられるが、確証を得られるものではなかった。近代には平坦面が築かれ、畑地として利用されていた。</p>							